

北見商工会議所青年部事務局

〒090-0023 北見市北3条東1丁目 北見経済センター内
TEL (0157) 23-4111・FAX (0157) 22-2282 E-mail info@kitami-yeg.jp
URL <http://www.kitami-yeg.jp>

今年も開催!! 北見YEGまつり



北見商工会議所青年部
地域交流委員会
委員長
大野 浩二
(有)大野米穀
取締役

職業体験イベントとして今年で5回目を迎える北見YEGまつりを、平成29年9月16日(土)に開催いたします。

本年度は今までとは趣を変えて、参加対象者の年齢層を上げた体験イベントを予定しております。将来の就職希望者と地元企業との距離を縮め、若者の地域定着率を高めることを目的とさせていただきます。



当日はメイン会場となる北見経済センターを飛び出して、北見市内のいくつかの企業を実際に訪問した上で、職業プログラムを楽しみながら体験してもらおうと計画しています。各企業との交流の中から地域産業への理解を深めてもらい、参加者が将来の目標を定める一助となることを望んでいます。



開催日当日は北見経済センターにて9時からスタート。こちらで用意した昼食を挟み、午後4時に終了のスケジュールとなっております。

参加対象者は北見市内の中学生以上の学生となります。申込用紙の各学校への配布も予定しております。

過去のYEGまつりは、お子様を対象とし、またご家族の来場も受け入れておりました。ですが本年度は上記の主旨に基づき事業となるため、参加対象者の年齢制限と、参加希望者の事前申込が必要となります。どうぞご理解くださりますようお願い申し上げます。

申し込み・お問い合わせ先は北見商工会議所青年部 地域交流委員会 副委員長 渡辺 大久 TEL 080-35529409までお願いします。またFAX 0157-353431でもお受けいたします。多くの方のご参加をお待ちしております。



5月例会報告

「肝要なる連携強化」～YEG活動から広がる輪～ 会員交流委員会

金林会長率いる北見YEGも折り返しの一年となりました。本例会は30分延長の二部構成にて行ない、来る「北見ほんちまつり」「北見YEGまつり」を見据え、委員会の枠を超え親交が深められる企画にて開催しました。

第一部では3階大ホールにて参加メンバーを4チームランダムに振り分けし、皆さん一度は経験したであろう「ドッジボール」を4色のビブスを用いて総当りの対抗戦と致しました。最初は昔の勘が取り戻せないかの様な動きではありましたが、対戦を重ねる毎に白熱した展開となり、特にボーナスポイントが付いている理事者に対しての攻撃で場内に歓声が上がっておりました。また、実況(武田専務)・解説(川島担当副会長)のアドリブの効いたやり取りもあり更に場内を盛り上げてくれました。競技途中、警報機が鳴るハプニングもありましたが迅速に随行副会長が対応し喝采が上がった事も付け加えておきます。最優秀賞には新婚ホヤホヤの服部裕之君が選出され、終了後お食事券が渡されました。

第二部では会場を2階に移動し、一部のチームごとテーブルを囲み懇親会形式にて地産地消メンバー企業5社提供の飲食を堪能していただきました。普段接する事の少ない他委員会メンバーとの会話も大いに盛り上がりながら余興のお絵かきゲーム・ピンポン



玉脱出ゲームを行い最後までチーム戦を競って頂きました。最終結果は「よりのこーず」が見事優勝となり、景品としてプチシュークリームパーレルが皆さんに渡されました。又、他の3チームの皆さんにも順位によりそれぞれ景品をお渡しいたしました。

反省点はリハーサル不足の為、タイムスケジュールを組んでいたもの思いつい通りにいかなかった場面もありました。反省材料として次回担当例会へ活かしたいと思えます。

最後になりますますが参加されたメンバーの皆さんに厚く御礼申し上げます。

6月例会報告

「自社に効果的な」ビジネススキルを見つける企業強化を計ろう ビジネス向上委員会

ビジネス向上委員会が担当した6月例会は2部構成にて行い、「ビジネススキル」について学んでいただきました。

まず、初めに当委員会で作成したスキルチェックシートを3分程度で、あてはまるものにチェックをしていたいただき、個々の「ビジネススキル」について再認識していただきました。チェックシートの内容はカツ理論に基づいてテクニカルスキル・ヒューマンスキル・コンセプトチュアルスキルの3つのスキルについて各10問ずつ、計30問出題し各スキルについては空欄になっているものを作成しました。そのチェックシートを使いながら第一部では座学形式でカツ理論に基づいて分類したスキルの説明をしながらチェックシートの空欄に3つのスキルを書き込むことで退屈しないような工夫を行い「社内における職責または立場によるスキルの用途」を学んでいただきました。

第二部では実践編とし委員会ごと三班分けを行い、第一部で学んだ事を活かしていただく為に「スーパーマーケットYEG」という架空の会社をモチーフにパワーポイントを使い設問を動画で問い、困っている従業員に対し管理職と経営者の立場に立って2つに分かれてディスカッションを行い委員会ごとに「どのように従業員に対し声をかけますか?」という設問の回答を発表していただきました。その回答を



金林会長・武田専務・市川相談役の3名によって1人5点、計15点によって審査してもらいゲーム形式で点数を競っていたいただきました。

本例会にご参加いただきました皆さんには白地のチェックシートを配布していますので自社の従業員等に実践していただく事でスキルを身につけていく上での方向性を導き、各企業における「人材育成」等にも使っていただく事で「強い会社」を作る上での一助となればと考えます。

最後になりますが、本例会では不安視されていたタイムスケジュールが委員会メンバーの力でうまく行った事を次回担当例会に繋げていきたいと思えます。参加された会員の皆さんにお礼を申し上げ委員会事業報告とさせていただきます。

7月例会報告

ビア&カフェほんち村く北見ほんちまつりの充実と発展、地域振興委員会

本例会は第64回「北見ほんちまつり」の協賛事業「ビア&カフェほんち村」を開催いたしました。本年度から我々北見商工会議所青年部は、ほんちまつりの資金造成、北見市の活性化、そして「北見ほんちまつり」の更なる充実と発展の為、(公社)北見青年会議所と共に「北見ほんちまつり」の企画・運営に対して中心的役割を担いました。

14日(金)は猛暑の中、40名様以上のメンバーが参加しYEGブースと会場の設営を行いました。15日(日)も30℃以上の猛暑の中、70名近いメンバーと女性会、ぼらんち会、ボランティアスタッフといった沢山の他団体の方々が参加しました。16日(日)は午後からゲリラ豪雨となった悪天候の中、60名以上のメンバーが参加しました。今年は天候に恵まれませんでした、大きなトラブルや怪我も無く無事終了することができました。そして今年度から北見商工会議所青年部が「北見ほんちまつり」の企画・運営に携わる初めての年でした。舛



川実行委員長をはじめ、ぼんち村運営委員会、(公社)北見青年会議所とより良いお祭りにする為、ゲスト・ステージイベントの選

定、会場内の運営方法等について打ち合わせを重ね、本例会に至りました。初めてのことばかりで大変苦労しましたがサポートメンバーの協力もあり昨年以上にスムーズに運営することができました。

昨年、今年とこの事業に携わり本当に色々なことを学び、沢山の貴重な経験をする事ができた二年間でした。そして来年度以降も我々北見商工会議所青年部が「北見ほんちまつり」を更に盛り上げていくべきだと考えます。最後にこの二年間この事業に参加していただいたYEGメンバー、ぼんち村運営委員会(女性会、ぼらんち会、酒販組合)、ボランティアスタッフの皆様には多大なるご支援・ご協力をいただき深く感謝申し上げます。報告とさせていただきます。



8月例会報告

見つめよう、北見商工会議所と北見市のこれから 総務広報委員会

総務広報委員会が担当いたしました8月例会は、北見商工会議所の組織構成や事業計画を改めて拝聴することで親会への理解を深めてもらい、また将来に渡ってこの地域を支えていく経済人としての自覚や意識を強く認識して頂くことで、今後のYEG活動のより一層の充実を図る事を目的に開催いたしました。

例会は2分構成とし、第1部では事務局より地域振興部長の服部様をお招きし、北見商工会議所親会の組織構成と本年度の活動内容についてご説明頂きました。資料として配布した事業計画書を用いて親会と北見YEGとの関わりを説き、また地域経済の活性化を目的とした北見市へ対する要望書と、市からの回答を紹介して頂く事で北見商工会議所の目指すところを示して下さいました。

続く2部では北見商工会議所辻副会頭にご登壇頂き、北見市の将来を見据えたまちづくりに関して様々な事業が検討されている中で、今回は地域活性化の起爆剤として期待される道の駅構想にスポットを当てお話を頂きました。外からの観光客を呼び込むだけではなく、北見市民にとっても必要とされる施設とするために、YEGメンバーからの質問や意見を受け付けながら、現段階でのアイデアやイメージの一部をご説明頂きました。



本例会はYEGメンバーにとって北見商工会議所をより身近に感じ、また道の駅という施設を通して、北見市が持つ未来への可能性をメンバー一人一人が思い描いて頂く機会になったと思います。道の駅の具体的な施設内容に関しましては、現在はまだ構想の段階である為、公の場でお話し頂ける内容に限りはございましたが、北見市の将来を真剣に考え、夢を実現させようという行動を続ける辻副会頭のお姿から、私たちYEGメンバーも地域を支える経済人としての自覚を改めて呼び起こさせられたのではないかと思います。その気持ちを胸に、今後もメンバーの皆様がYEG活動に邁進されることを心より望み、委員会事業報告とさせて頂きます。

NEW FACE

新入会員紹介

8月までに4名の新たな会員が入会いたしました。今後大きな力となる新入会員の皆さんをご紹介します。



北見商工会議所青年部
総務広報委員会所属
志村 卓哉
(株)エフ設計工房

5月より入会いたしました。委員会や例会に積極的に参加し、皆さんと交流していきたいと思っています。よろしくお願いたします。



北見商工会議所青年部
会員交流委員会所属
高橋 潔
(株)NCおびひろ北見支店
係長

例会活動にも積極的に参加させて頂き、沢山の事を吸収したいと思います。色々分らない事ばかりですが、ご指導の程よろしくお願致します。



北見商工会議所青年部
会員資質向上委員会所属
課長代理
長谷川 宗央
北見石油販売(株)

各例会、委員会を通じて皆様と交流を深めながら楽しく活動をし、人としても成長出来ればと思っております。ご指導のほど宜しくお願い致します。



北見商工会議所青年部
会員資質向上委員会所属
平田 俊宏
(株)トヨタレンタリース北見
第一営業部次長

皆様と沢山の交流を深めながら、委員会活動と地域貢献のお役に立てるよう頑張っておりますので、宜しくお願い致します。

新しい仲間を募集しています!

北見商工会議所青年部(北見YEG)では、
新入会員を随時募集しています。
興味がある方はお気軽に
お問い合わせください。

商工会議所青年部

「YEG」って?

商工会議所青年部は、次代の地域経済を担う若手経営者・後継者の相互研鑽の場として、また、青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

活動の中心は、あくまでも地域経済をリードする若き企業経営者の勉強の場であり、綱領・指針に則り、企業の発展と同時に、地域経済の発展を図る商工会議所の一翼を担うという理念のもとに、各地の商工会議所に設置されています。

現在の会員数は、およそ28,000人(日本商工会議所青年部(日本YEG)加盟を数えるまでに大きく成長してきました。青年部出身の会頭、副会頭も増え、常議員、議員を合わせると約5,500人になりました(現役会員を含む)。また、地域の事業者の後継者として若さと情熱をもった若き経済人として、産業分野のリーダーとして活躍しています。まさに「若き起業家集団」として、地域の次代を担う志の高い経営者の育成に貢献していると確信しています。日本YEGは、ますますその存在と責任の重さを感じながら、真に地域が繁栄していくためのリーダーづくりに努力していきます。

YEG会員

企業訪問



(株)ツムラ
代表取締役
津村 健太さん
北見商工会議所青年部
総務広報委員会所属

津村さんは麵の製造、販売を手掛ける(株)ツムラの4代目社長として活躍されています。

「小麦から自分たちの作りた商品やお客様が望む商品を力タチとして作ることにこの仕事の面白さを感じています。その作り上げた商品を美味しいと食べてもらえると本当にうれしいですね。今は地元の小麦を使用した麵づくりに力を入れていきます。オホーツク産小麦の素晴らしさを伝えていくことで少しでも地域貢献につながればと思います。」と笑う津村さん。仕事を離れた趣味のひとつにバイクのツーリングがあるそうなのですが、最近はなかなか時間が取れず、無沙汰になっているようです。

